

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年3月4日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	石垣市	代表者名	市長 中山義隆
担当者部署	農林水産部	連絡先電話番号	0980-82-1529
担当者役職	主任	担当者氏名	仲田守善
住所	907-0004 沖縄県石垣市美崎町1-4		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	和田 雅昭
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	スマート水産業の観点からドローン撮影によりモスク養殖漁場を広範囲で確認することができ、解像度4Kにより生育状況の確認やモスクの安定生産への対応を確認することが出来た。 さらに、継続して活用しているIoTによる海水温のリアルタイム配信データを参考にしながら、モスクの生育状況へ向けての調査確認をしたい。
アドバイザーへの要望事項	3月の本張りの育成状況を確認することで、モスクの安定生産への助言を依頼したい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年3月2日	9時00分	12時00分		180
3-2. 派遣場所	会場名	モスク養殖場		最寄駅	石垣港
	所在地	沖縄県石垣市地先		最寄駅からの交通手段	漁船
	派遣形態	支援・助言(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	石垣市	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	モスク養殖場においては、これまで生産者の感や経験値から概ねの生産に適した漁場として把握して来たが、気象条件等に関して、またデータ化を図ることで、モスクの安定生産に繋がられるような生産海域の適正化について数値値したい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	これまでのアバウトな養殖環境からモスク育成に及ぼす海洋環境を評価し、モスク生産の交換的な育成状況の良し悪しと海洋環境との関係を評価したい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	スマート水産業として、海象観測の基本であるスマートプイによる養殖漁場のIoTによる海水温観測を継続することでリアルタイム配信を確認することが出来、さらには、ドローン撮影によりモスク養殖漁場の詳細な画像を得ることで、今後の養殖業推進の効果発現を図りたい。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	スマートプイによる海洋観測によって、スマートフォンアプリによる海水温データが確認できるとともに毎日のデータが蓄積されることでモスク養殖漁場の現状を即座に把握することが可能となった。 また、ドローン技術を活用することで養殖漁場の利用状況やモスク育成状況の空間分布を可視化しすることが出来た。また、定期的に撮影することで養殖漁場の評価が可能となることが示された。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	海水温データ及びドローン撮影画像	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	モスク養殖漁場において、収穫が始まってきている状況だが、1月の長雨や低水温による影響等が今後の生育状況と収穫にどう影響されているかは、最終の収穫により判断することになるため、継続的に判断していくことが必要。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 初回同様、現地の海水温データ及びドローンによるモスク養殖漁場の映像撮影実施のため、アンケートは実施しなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	スマートプイによる海水温観測データやドローン撮影によるモスク養殖漁場の現状把握を図ることでモスク養殖のスマート水産業の確立を図りたい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

